



## 📖 聖書のことば

### 天地創造

初めに、神は天地を創造された。地は混沌こんとんであって、闇が深淵しんえんの面おもてにあり、神の霊が水の面を動いていた。

『旧約聖書』(創世記)より

### 原罪

主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いかしこのは蛇であった。蛇は女に言った。「その園のどの木からも食べてはいけない、などと神は言われたのか。」

女は蛇に答えた。

「わたしたちは園の木の果実を食べてもよいのです。でも、園の中央に生えている木の果実だけは、食べてはいけない、触れてもいけない、死んではいけないから、と神様はおっしゃいました。」

蛇は女に言った。

「決して死ぬことはない。それを食べると、目が開け、神のように善悪を知るものとなることを神はご存じなのだ。」

女が見ると、その木はいかにもおいしそうで、目を引き付け、賢くなるように唆そそかしていた。女は実を取って食べ、一緒にいた男にも渡したので、彼も食べた。二人の目は開け、自分たちが裸であることを知り、二人はいちじくの葉をつづり合わせ、腰をおお覆うものとした。

『旧約聖書』(創世記)より

### 律法の内面化

あなたがたも聞いているとおり、『姦淫かんいんするな』と命じられている。しかし、わたしは言うておく。みだらな思いで他人の妻を見る者はだれでも、既に心の中でその女を犯したのである。

『新約聖書』(マタイによる福音書)より

## 幸い

「心の貧しい人々は、幸いである、  
 天の国はその人たちのものである。  
 悲しむ人々は、幸いである、  
 その人たちは慰められる。  
 柔和な人々は、幸いである、  
 その人たちは地を受け継ぐ。  
 義に飢え渴く人々は、幸いである、  
 その人たちは満たされる。  
 憐れみ深い人々は、幸いである、  
 その人たちは憐れみを受ける。  
 心の清い人々は、幸いである、  
 その人たちは神を見る。

平和を実現する人々は、幸いである、  
 その人たちは神の子と呼ばれる。  
 義のために迫害される人々は、幸いである、  
 天の国はその人たちのものである。  
 わたしのためにののしられ、迫害され、  
 身に覚えのないことであらゆる悪口を浴  
 びせられるとき、あなたがたは幸いである。  
 喜びなさい。大いに喜びなさい。天には  
 大きな報いがある。あなたがたより前の  
 預言者たちも、同じように迫害されたの  
 である。」

『新約聖書』(マタイによる福音書)より

## 神への愛と隣人愛

「第一の掟は、これである。『イスラエルよ、聞け、わたしたちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』第二の掟は、これである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる掟はほかにない。」

『新約聖書』(マルコによる福音書)より

## 贖罪

最も大切なこととしてわたしがあなたがたに伝えたのは、わたしも受けたものです。すなわち、キリストが、聖書に書いてあるとおりのわたしたちの罪のために死んだこと、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりの三日目に復活したこと

『新約聖書』(コリントの信徒への手紙)より